



希望の広場

二本松市立小浜小学校
学校だより
第15号
2020.12.18

分散授業参観・個別懇談、ありがとうございました。



12月3日（木）から9日（水）まで実施いたしました分散授業参観・個別懇談では、保護者の皆様に御来校いただき、誠にありがとうございました。

個別懇談では、お子さんの学校での学びや生活の様子をお伝えすることはもちろん、家庭での様子をお聞きでき、非常に有意義な時間を過ごすことができました。情報交換した内容等については、今後の教育活動の中に生かしていきたいと思っております。

また、分散授業参観では、初めて、保護者の皆様に教室に足をお運びいただき、お子さんの

学びの様子を参観いただくことができました。（お子さんが3年生になって）「今年度初めて、2階に足を運びました」と話される保護者の方もおりました。コロナ禍にあって、なかなか授業をご覧いただくことができませんでしたが、保護者の皆様に教室での学びの様子について、やっとご覧いただくことができ、教職員一同、ほっとしているところです。

冬期間を迎え、各地から感染者が急増しているという報道が連日されています。学校でも、冬休みまでの期間、さらには冬休みに気を引き締めて感染症対策を行うよう、お子さんに指導いたしますので、ご家庭でも、十分にご配慮くださいますよう、お願いします。

すてきな小浜っ子の姿をうれしく思います。



ゴミ拾いを自主的に行った3人



朝の落ち葉はきの様子

12月初旬に、地域の方からお電話をいただきました。その内容は「岩代文化ホールに遊びに来ている男の子1名と女の子2名が、ゴミ拾いを自主的に行っていて、すばらしい」という内容でした。その後、学校で尋ねてみると、4年の佐藤瑛太さん、松本愛さん、渡辺美愛さんの3名でした。瑛太さんの自主学習

ノートには、その日のことが次のように綴られていました。

～コーヒーの空きかんやあめのふくろ、ビニールシートなど、意外といっぱいありました。こんなに捨てるなんてしょうげきでした。とてもきたなくて、ぬれているものもあって、さわりたくなかったけど、やっていたら楽しくなってきた、いっぱいひろいたいと思いました。～とてもやりがいがありました。～（一部抜粋）

遊びの途中、「さわりたくない（きたない）」という気持ちを乗り越えて、ゴミ拾いを率先して行った3人の行いに、地域の方も感動してお電話をくださいました。とても、すてきな小浜っ子の姿を、教職員一同、うれしく、頼もしく思いました。

学校内でも、登校後の朝の時間に、しっかりと落ち葉をほうきで掃き、時間ギリギリまできれいにしようと努める小浜っ子の姿があります。このような小浜っ子のすてきな姿が、さらに広がるよう、今後も指導にあたっていきます。